

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
体育科指導法 I		古木 竜太	実技	1	前期
必修・選択	修了要件	必修			
	資格要件	幼稚園教諭一種免許必修（22年度入学生に適用）			
学習目標	<p>体育指導について理解を深めるために、以下の項目達成を目標とする。</p> <p>(1) 各種の運動を経験することで専門性を高め、指導力を養う。</p> <p>(2) 教えあいや学びあう態度を身につける。</p> <p>(3) 幼稚園・小学校の連携を見据えて幼児に相応しい遊びや体育的活動を考察し、実践する。</p>				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	体育科教育のねらい	体育科教育で何を学ぶのか、教科としての体育、体育の定義、多様なカリキュラムモデル			
2	体ほぐしの運動（1）	ペアや集団で行う遊び、体ほぐし運動			
3	体ほぐしの運動（2）	表現運動、ダンスの導入段階で行う体ほぐし運動			
4	体で遊ぶ運動（1）	用具を活用した運動（なわとび、フラフープ、布など）			
5	体で遊ぶ運動（2）	ごっこ遊び（鬼ごっこ等）を用いた体ほぐし運動			
6	バレーボール	バレーボールのルールや指導法の考案・実践			
7	ポートボール	ポートボールのルールや指導法の考案・実践			
8	サッカー	サッカーのルールや指導法の考案・実践			
9	卓 球	卓球のルールや指導法の考案・実践			
10	バドミントン	バドミンントンのルールや指導法の考案・実践			
11	器械体操（マット運動）	マット運動の指導法の考案・実践			
12	器械体操（跳び箱）	跳び箱の指導法の考案・実践			
13	キックベースボール	キックベースボールのルールや指導法の考案・実践			
14	ドッジボール	ドッジボールのルールや指導法の考案・実践			
15	球技を中心としたスポーツ交流	既習の種目をリーグ戦またはトーナメント方式による試合			
参 考 書	<p>高橋健夫編著「体育の授業を創る創造的な体育教材研究のために」大修館書店 1994</p> <p>高橋健夫編著「体育授業を観察評価する 授業改善のためのオーセンティック・アセスメント」明和出版 2004</p>				
学習上の注意（自己学習、学外学習など）	学校指定の体操着・ジャージおよび運動靴（室内・屋外用）				
評価の方法と時期	授業中の態度および出席状況で総合的に判断する（授業終了後）。				